

ひろしまジン大学

hiroshima-jin university network

2017 年度活動報告書

ANNUAL REPORT 2017

特定非営利活動法人ひろしまジン大学

ADDRESS: 730-0801 広島県広島市中区寺町 6-15 上森ビル 1F TEL: 070-5522-9638(事務局) MAIL: office@jindai.hiroshima.jp HP:www.jindai.hiroshima.jp

9年目。 これまでを踏まえつつ、 新たなスタートを!

この一年も、大竹市での手すき和紙体験や、呉市は倉橋での広島最南端クルーズ、府中市の老舗スニーカー企業の工場見学など、さまざまな市や町において、33コマの授業企画を開催しました。

さらに、今年は市町での授業の他に、一つの「場所」に腰を据え、地域に継続的に関わっていくための拠点として、広島市西区草津で「Machi+Gotoプロジェクト」をスタートしました。

スタッフの大田夫妻が住んでいた趣ある、築約80年の町家づくりの古民家を、泊まれるオープンスペース、地域内外の人が関われる場として、生まれ変わらせていこう!というプロジェクト。
ジン大として初めてクラウドファンディングにも挑戦し、307人の方々から3,369,000円のご協力をいただきました。
また実際に改修作業も、スタッフを始め、多くの方々と一緒にDIYで進めています。
関わっていただいたの方々、これから関わっていただくの方々にとって、「もう一つの家」のような、自分ごとと空間になればいいなと思っています。(2018年6月20日現在、簡易宿泊所の許可を申請中です)

このように「授業」以外の企画(プロジェクト)などの展開も増えてきたことから、既存のホームページではひろしまジン大学の活動が表現しにくくなってきたため、スマホへの対応も含め、ホームページを刷新しました!
ちなみに、こちらも見切り発車のため、現在も改修中です!

9年目に入ったジン大、引き続きいろんなことに攻めの姿勢で挑戦していきたいと思います!

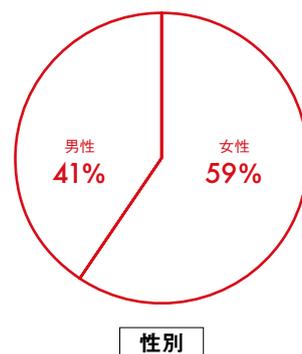
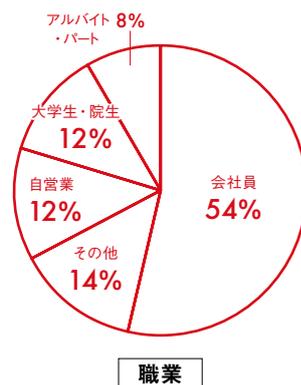
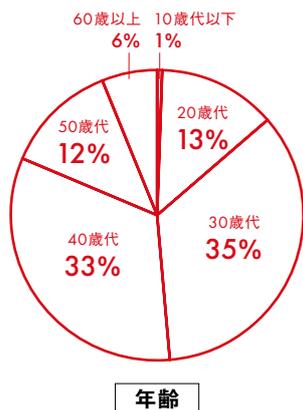
ひろしまジン大学
代表理事 平尾順平

学生登録数

学生登録数
2017年3月末

2,621人

前年比: 2016年度 2,512人
※前年度より、40歳代の登録が3%増、20歳代・30歳代の登録が2%減少している。



メディア掲載

地元タウン誌にて毎月の授業紹介
2017年4月～2018年3月 〈雑誌〉TJ HIROSHIMA

記者と読者との距離 近さをもっと感じさせて
2017年5月5日 〈新聞〉中国新聞

Hello Hiroshima Project の活動紹介
2018年2月19日 〈新聞〉中国新聞



財務

えーっと、ご覧のとおり支出が収入を上回っております…
現段階ではまだ収益のない Machi+Goto の改修に伴う諸々の出費が主な理由となっています。「改修」も「回収」も、しっかりやっていきたいと思っております!

収入 9,578,846 円

事業収入(受託事業収益)	寄付	会費など
6,717,594 円	2,791,236 円	70,016 円

支出 12,286,613 円

事業費(人件費)	事業費(委託費・消耗品費・諸謝金等)	管理費
2,040,000 円	10,145,329 円	101,284 円

ピックアップ授業 2017年度に開催した授業の一部をご紹介します



【文化】大竹和紙びより

2017年4月22日(土)／先生:大谷 一真(大竹手すき和紙保存会 / 大竹手すき和紙サポーターズ)／教室:大竹手すき和紙の里

広島県内で唯一、手すき和紙づくりの伝統が残る「大竹和紙」。「大竹まちあそびプロジェクト」をキャッチフレーズに活動する「PiNECoNeS(パインコーンズ)」と一緒に、和紙体験を楽しんだあと、まちの宝である大竹手すき和紙を未来に残すにはどうしたらいいのか、参加者みんなで考えました。



【コミュニケーション】転勤族さんいらっしゃい!

～新ひろしまジン集まれ～

2017年6月18日(日)／先生:平谷尚子(TJ Hiroshima編集部)／教室:ジン大ベース

広島にやって来た新ひろしまジンが集まり、広島に『馴染む』ための新企画授業。広島を知り尽くすタウン情報誌『TJ Hiroshima』の編集者山猫さんを先生に迎え、広島へ来て思った疑問や感想、他の地域との違いなどをざっくばらんにおしゃべりしました。



【企業】マンホール工場に潜入!

～広島で一番熱い場所～

2017年12月2日(土)／先生:友廣 和照(友鉄工業株式会社 代表取締役社長)／教室:友鉄工業本社&可部模型工場

有名なカーブ坊やサンチェ君など、広島のある街にある様々なデザインマンホールを製造する友鉄工業株式会社さんに潜入! 鋳造から切削加工まで一貫生産している工場内で、マンホール制作の全行程を見学しました。またカーブのデザインマンホールに塗料を流し込む色塗りも体験。マンホール好きにとって、とても熱い時間になりました。



【文化】畳のこと

～教えて、内藤畳店さん～

2018年2月24日(土)／先生:内藤 邦雄(株式会社内藤畳店 代表取締役社長)／教室:株式会社 内藤畳店

西区天満町にある大正5年創業の「内藤畳店」で、畳の魅力を再発見する授業。畳工場を見学させてもらったのち、畳職人でもある社長の内藤邦雄さんより、歴史から手入れの仕方まで、畳に関するいろいろなお話を伺いました。ミニ畳作りも体験し、日本人にとって馴染みのある畳のことを改めて知る機会となりました。



授業一覧

2017年度年間授業総数 **31** コマ /



【スポーツ】見えない壁だって、越えられる。

～世界チャンピオンとクライミング体験!～

2017年9月23日(土) / 先生:小林 幸一郎 (NPO法人モンキーマジック 代表理事) / 教室:クライムセンターCERO

パラクライミング視覚障害者部門の世界チャンピオン・小林幸一郎さんを先生に迎え、ブラインドクライミングを体験。3人組で、アイマスクを着用して、チームメンバーの声を頼りに壁を登りました。障害の有無や年齢・性別・国籍などの違いに関係なく、多様な個性を認めあい交流しながらできる「交流型クライミング」。クライミングの楽しさと笑顔の持つ力が伝わった一日でした。



【自然体験】ジン大ライド

～里山のんびり自転車ツアー～

2018年3月24日(土) / 先生:堀田 高広 (NPO法人INE OASA事務局長) / 教室:北広島町大朝

北広島町大朝で始まる、自転車ツアーを先取り体験する授業。電動アシスト自転車に乗って全行程10～15kmほどののんびりと寄り道しながらサイクリングしました。田園風景が広がる自然豊かな里山の景色や、国の天然記念物でもあるテングシデ群落など、大朝での一日を満喫しました。



▶▶2017

- 4月15日(土) 【国際】イスラムを知る!3本立てシリーズ第2弾
「アラブの台所～もしも、ムスリムがあなたの家に遊びに来たら?～」
- 4月22日(土) 【文化】大竹和紙びより
- 4月29日(土) 【社会科見学】SOUL OF 牡蠣 ～かき工場見学&かき打ち、かき船体験～
- 5月15日(月) 【ジン大説明会】8年目のジン大です ～ジン大スタッフ説明会～
- 5月26日(金) 【社会科見学】ジン大の社会科見学シリーズ #20
独立行政法人 酒類総合研究所
- 5月27日(土) 【社会科見学】SPINGLE MOVEの社会科見学 ～職人の街から世界へ～
- 6月10日(土) 【国際】HIROSHIMA ワールドトーク
～ラマダン(断食)体験リターンズ! わたしたちの知らないイスラムの世界～
- 6月18日(日) 【コミュニケーション】転勤族さんいらっしゃい!～新ひろしまジン集まれ～
- 7月8日(土) 【国際】イスラムを知る!3本立てシリーズ第3弾
「わたし、イスラム教徒になりました!」
- 7月15日(土) 【まち歩き】広島最南端クルーズ! ～舟の島を船で巡る、倉橋～
- 7月28日(金) 【まち歩き】アートで巡る、夕暮れの横川
- 8月5日(土) 【社会】潜入!噂のアノお店～世界のひとと語らうカフェ ハチドリ舎～
- 8月5日(土) 【平和】第三世代が考えるヒロシマ「継ぐ展」を体験!
～伝承者のお話を聞く～
- 8月25日(金) 【IT】テクノロジーの力でうちの困ったを解決!
～UDC2017×ひろしまジン大学～
- 9月2日(土) 【地域】『鞆の浦』の日常へ。～ジン大的ゆる街歩き～
- 9月3日(日) 【地域】学び舎ゲストハウス「Machi+Goto」見学会&DIY
- 9月23日(土) 【スポーツ】見えない壁だって、越えられる。
～世界チャンピオンとクライミング体験!～
- 10月15日(日) 【地域】広島を歩こう! ～二葉の里歴史散歩道「国宝探訪健脚コース」～
- 10月28日(土) 【コミュニケーション】緊急授業!日刊わらってなんなん?
- 11月3日(金) 【地域】呉っ娘、ぼんちゃんが案内する夜の街(大人篇)
- 11月11日(土) 【地域】のぞいて見よう マンホールの世界
- 11月26日(日) 【コミュニケーション】自然に囲まれたゲストハウス「88ハウス広島」を訪ねよう
～88ハウスの自由研究「旅と宿泊について」発表会～
- 12月2日(土) 【企業】マンホール工場に潜入! ～広島で一番熱い場所～
- 12月3日(日) 【アート/地域】百島で現代アート! ～離島と芸術の十字路を巡る～

▶▶2018

- 1月27日(土) 【企業/デザイン】踏み出せ「新しい1歩」
～スピンブルームーヴ新春企画ワークショップ～
- 1月31日(水) 【社会】ひろしま哲学カフェ×ジン大「まち」
- 2月16日(金) 【仕事/しごと】出産はチャンス!?キャリアの新しい可能性を見つけよう
- 2月24日(土) 【文化】量のこと ～教えて、内藤量店さん～
- 3月3日(土) 【国際】インドネシアの伝統音楽「バリガムラン」の世界へ
- 3月21日(水) 【地域】〈祝日開催・親子参加〉セラのナリワイをマナブ
～全国シェア8割!伝説の一大産業～
- 3月24日(土) 【自然体験】ジン大ライド ～里山のんびり自転車ツアー～

交流事業

広島駅を、「世界とまちの入口」に

Hello! Hiroshima Project

広島陸の玄関「広島駅」で外国人旅行者へ市民ボランティアが道案内をするプロジェクト。2014年度から2016年度までひろしまジーン大学が事務局を受託・運営。2017年度からはひろしまジーン大学が運営母体となり、活動を継続。今年度も引き続き運営していきます。2017年5月には広島駅がリニューアルし、活動の幅も広がっています。ボランティア登録者数は186名（3月末時点）。毎週金、土、日曜日の10時～12時に活動を行い（1.2月のみ金・土）1419名が参加しました。



みんなで育てる、泊まれるオープンスペース

「Machi+Goto」

広島市西区草津南2-8-6

2017年4月から計画が始まった、「Machi+Goto」。クラウドファンディングで多くの方からのご支援を頂き、築80年の町家をみなさんと一緒にDIYしながら改装を進めてきました。ゲストハウスと学びの場。地元と、中山間地の里山と、海外と、つながり交流できる場をコンセプトに、オープンを目指し、現在簡易宿泊所の許可を申請中です。



地域・まちづくり支援事業

企画・運営・場づくりのプロセス支援

まちづくり研究所

ひろしまジーン大学では、独自事業のみではなく、国や地方自治体、企業、他のNPO等との連携のもと、地域づくりや人材育成事業などの実施、場づくりの支援をしています。

「地域福祉推進業務」

廿日市市/ワークショップの企画・運営等

「広大跡地hitotoコミュニティ形成業務」

ワークショップの企画・運営等

「ミハラボ立ち上げ支援」

三原市/伴走支援

「せらたびスクール」

世羅町/企画づくり・運営支援

「里山ウェブ」

広島県/東広島エリアメンター

「イクボス同盟」

広島県/学習会ワークショップの企画・運営

「外国人向けサービス情報集約・発信業務」

広島県/調査、データ整理

「勝手にトークひろしま!」出演

中国放送(RCC)

■ スタッフ交流企画

23市町をめぐる旅

ジンとりっぷ

「まずはその場を訪れて、面白いものを探してみよう!」「そこにいる地域ジンに会いに行こう!」というコンセプトのもと、2015年3月から開催している『ジンとりっぷ』。今年度は福山市・廿日市市・海田町の3市町を訪れ、各町のキーパーソンの方に街を案内頂いたり、自然を満喫したりと、各所の魅力を発見した時間となりました。もうすぐ23市町を制覇!

▶▶2017年度に訪れた市町

第16回 ~福山市編~ 6/25

第17回 ~廿日市市編~ 8/27

第18回 ~海田町編~ 3/31



寝食共にして、ジン大を考える

ジン大合宿

春合宿：4/8(土)~9(日) @土居田屋(北広島町大朝)

夏合宿：9/9(土)~10(日) @山田荘(広島市南区似島町)

今年度は春(4月)と夏(9月)と2回開催!春は毎年おなじみの北広島町大朝で、ジン大の運営についての話をじっくりと。夏はジンとりっぷで訪れた似島で、山登りと海の幸でBBQをしてスタッフの親睦を深めました。



来年度からの動き



たんぼゼミ+食べる

今回の「大朝たんぼゼミ」では、「食べる」をテーマに北広島町大朝で、場所や内容を変えて開催。造り酒屋の復活に奔走中の「福光酒造」、平飼養鶏と合鴨農法の農場「ふぁーむbuffo」、自然と共存する里山暮らしを目指す「みどりのゆびファーム」、活動の拠点である築120年の古民家『土居田屋』で、食を通じた田舎ならではの暮らしを体験します。全5回の講座は各回ごとに参加を募り、さまざまな方に大朝の自然と食を体験してもらうプログラムです。



ホームページが新しくなりました!

www.jindai.hiroshima.jp

ひろしまジン大学のホームページが新しくなりました!スマートフォン対応となり、ひろしまジン大学の「授業」以外の活動の報告などもできるサイトになりました。これまでのような学生登録は不要で、授業ごとに申込が可能です。気持ちも新たに、引き続き9年目もがんばってまいります。